

令和3(2021)年度 学校給食関係文部科学大臣表彰について

このことについて、文部科学省より、下記のとおり被表彰者の決定について報告がありました。

この表彰は、学校給食実施上、優れた成果をあげてきた学校及び学校給食共同調理場並びに学校給食に特に功労のあった個人及び団体等を、文部科学大臣が表彰するものです。

なお、表彰式については、例年、全国学校給食研究協議大会（10月21日(木)・北海道）の中で執り行われる予定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、県外移動を避ける観点から、表彰状の郵送を持って授与されることになりました。

報道発表については、文部科学省より、10月1日(金)に行われました。

記

1 小平 紀子 氏（宇都宮市立鬼怒中学校 栄養教諭）

【功績概要】

宇都宮市立今泉小学校勤務時には、平成29年度文部科学省委託事業（つながる食育推進事業）や平成30年度栃木県教育委員会委託事業（つなげる食育チャレンジ推進事業）のモデル校の栄養教諭として中核的な役割を担い、全教職員が共通して取り組めるよう働きかけるとともに、家庭や地域と連携した食育を推進することにより、児童の食に関する自己管理能力の育成に尽力した。

また、現在の所属校においては、安全安心でおいしい給食の提供や学校と家庭が連携して行う「お弁当の日」の取組などを通して生徒の望ましい食習慣の育成に努めているなど、本県栄養教諭等の模範となっている。

（令和2年度 栃木県学校給食功労者表彰受賞）